

平成24年度 研究業績

高橋圭介 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、A02 班 公募班員)

1. 発表論文等 (査読付き論文, 著書, 総説等の発表状況)

- (1) A new method for the protection of carboxylic acids with a triisopropylsiloxymethyl group.

Yoshimura H.; Eto K.; Takahashi K.; Ishihara J.; Hatakeyama S. **Chem Pharm Bull.* **2012**, *60*, 1334-1339.

- (2) Organocatalytic asymmetric syntheses of inthomycins A, B and C.

Yoshino M.; Eto K.; Takahashi K.; Ishihara J.; Hatakeyama S. * *Org. Biomol. Chem.* **2012** *10*, 8164-8174.

- (3) Stereocontrolled total synthesis of (-)-englerin A.

Takahashi, K.; Komine, K.; Yokoi, Y.; Ishihara, J.; Hatakeyama, S. * *J. Org. Chem.* **2012**, *77*, 7363-7370.

2. 学会発表等 (国内外の招待講演および国際会議での発表状況)

- (1) Rh(II)触媒 C-H アミノ化を鍵とするカイトセファリンの全合成, 山口大介, 高橋圭介, 石原淳, 畑山範, 第22回万有福岡シンポジウム, 福岡市, 2012, 5, 19, (ポスター発表).

- (2) 触媒的 Conia-ene 反応の開発: シナトリン C1 の全合成, 辺郁也, 宮本尚平, 高橋圭介, 石原淳, 畑山範, 次世代を担う有機化学シンポジウム, 大阪府吹田市, 2012, 5, 11-12 (口頭発表).

- (3) オフィオジラクトン天然物の全合成研究, 松原孝昌, 高橋圭介, 石原淳, 畑山範, 第54回天然有機化合物討論会, 東京都世田谷区, 2012, 9, 18-20, (口頭発表).

- (4) 新規タンデム O-H 挿入 / Conia-ene 反応を基盤とする複素環合成, 浦辺郁也, 宮本尚平, 高橋圭介, 石原淳, 畑山範, 第38回反応と合成のシンポジウム, 東京都江戸川区, 2012, 11, 5-6. (ポスター発表).

- (5) Welwitindolinone アルカロイドの合成研究, 小嶺敬太, 野村祐介, Cyril Pieri, 高橋圭介, 石原淳, 畑山範, 第38回反応と合成のシンポジウム, 東京都江戸川区, 2012, 11, 5-6. (口頭発表).

- (6) New Entry to substituted Pyrrolidines Based on a Rh-Catalyzed C-H amination: Synthesis of Kaitocephalin, Keisuke Takahashi, Daisuke Yamaguchi, Jun Ishihara, Susumi Hatakeyama, 12th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry. 京都市, 2012, 11, 12-16, (ポスター発表).

- (7) 44員環ビスマクロラクトン、マリノマイシン A の合成研究、西丸達也、高橋圭介、石原淳、畑山範、第 29 回日本薬学会九州支部大会、熊本市 2012,12,8-9 (口頭発表).
- (8) ゴアパタノールの不斉合成研究、佐々木宏隆、高橋圭介、石原淳、畑山範、第 29 回日本薬学会九州支部大会、熊本市、2012,12,8-9 (口頭発表).
- (9) Rh(II)触媒 C-H アミノ化を活用した置換ピロリジン環合成法の開発、山口大介、高橋圭介、石原淳、畑山範、第 29 回日本薬学会九州支部大会、熊本市、2012, 12, 8-9 (口頭発表).
- (10) 海産毒ギムノジミンの合成研究、渡邊由貴、高橋圭介、石原淳、畑山範、第 29 回日本薬学会九州支部大会、熊本市、2012, 12, 8-9 (口頭発表).
- (11) *N*-Me-Welwitindolinone C isothiocyanate の全合成研究、嶺敬太、野村祐介、Cyril Pieri, 高橋圭介、石原淳、畑山範、日本薬学会第 133 年会、2013, 3, 27-30, (口頭発表).
- (12) マリノマイシン A の合成研究、西丸達也、竹下公人、近藤維志、高橋圭介、石原淳、畑山範、日本薬学会第 133 年会、2013, 3, 27-30, (口頭発表).
- (13) 新規タンデム O-H 挿入 / Conia-ene 反応を基盤とする置換テトラヒドロフラン化合物の合成法、浦辺郁也、宮本尚平、高橋圭介、石原淳、畑山範、日本薬学会第 133 年会、2013, 3, 27-30, (口頭発表).
- (14) オフィオジラクトン天然物の合成研究、松原考昌、高橋圭介、石原淳、畑山範、日本薬学会第 133 年会、2013, 3, 27-30, (口頭発表).

5. 受賞等

- (1) 山口大介 (修士 2 年)

ポスター賞 第 22 回万有福岡シンポジウム、2012.5.19